

福島県ふたば医療センター医療情報システム更新業務 公募型プロポーザル実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、福島県で調達しようとする医療情報システム（オーダーリングシステム、電子カルテシステム及び関連部門システム並びにネットワーク構築等一式）に係る公募型プロポーザル（以下「プロポーザル」という。）の実施に当たり、必要な事項を定めるものとする。

(参加資格)

第2条 プロポーザルへの参加申込みを行うことができる者の必要な資格（以下「参加資格」という。）は、次に掲げる事項をすべて満たした者とする。

なお、イの参加資格制限期間中の者は、調達契約に係る物品の全部又は主要な一部の下請け（物品購入契約にあっては仕入先又は卸し先。以下、「仕入先等」という。）となることは認められていない。本調達においては、提案システムの構成品のうち、県が買い取る物について該当がないことを確認のこと。

※福島県出納局入札用度課ホームページでの参加資格制限情報に注意すること。

次のアからエまでに掲げる条件をすべて満たす者であること。

ア 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

イ この公告の日から審査会の日までの間に福島県から入札等の参加資格制限を受けていない者であること。

ウ 会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更正手続開始の申立てをしている者若しくは申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による民事再生手続開始の申立てをしている者若しくは申立てがなされている者にあっては、当該手続開始の決定を受けた後に、入札に参加することに支障がないと認められる者であること。

エ 本調達物件を確実に納入できる者であること。

(参加者募集の公告等)

第3条 福島県ふたば医療センター長（以下「センター長」という。）は、次に掲げる事項を福島県ふたば医療センター附属病院のホームページに掲載し、募集公告を行うものとする。

- (1) プロポーザルに付する調達件名、内容及び調達期限
- (2) 募集要領を配付する場所、方法及び期間
- (3) 参加資格
- (4) 参加表明書等、提案書等の提出の場所及び期間
- (5) 提案の無効
- (6) 選定方法
- (7) その他

(募集要領等の配付等)

第4条 センター長は、プロポーザル参加希望者に対し、募集要領等を配付するものとする。

2 参加希望者は、募集要領等に関する質問書をセンター長に提出することができる。

3 センター長は、前項の規定により提出された質問書及びその回答書について、ホームページ上に掲載するものとする。

(参加表明書等)

第5条 プロポーザルに参加しようとする者は、参加表明書等を公告した提出期限までに、センター長に提出しなければならない。

2 前項の規定により提出された参加表明書等は、次に定めるところにより取り扱うものとする。

(1) 作成に係る費用は、プロポーザルに参加しようとする者の負担とすること。

(2) 提出期限以降における再提出又は差し替えは、認めないこと。

(3) 返却は行わないこと、また、本業務以外の目的には使用しないこと。

(参加資格の確認)

第6条 センター長は、参加表明書等を受理したときは、受理した参加表明書等の内容を確認するものとする。

(提案書等)

第7条 参加資格を有し、プロポーザルに参加しようとする者は、提案書等を公告した提出期限までに、管理者に提出しなければならない。

2 前項の規定により提出された提案書等は、次に定めるところにより取り扱うものとする。

(1) 作成に係る費用は、プロポーザルに参加しようとする者の負担とすること。

(2) 提出期限以降における再提出又は差し替えは、認めないこと。

(3) 返却は行わないこと、また、本業務以外の目的には使用しないこと。

(審査委員会の設置)

第8条 センター長は、本プロポーザルに係る審査委員会を設置する。

2 センター長は、提案書の内容についての審査を審査委員会に求めるものとする。

3 審査委員会は、本プロポーザル参加者に対して、提案書等についての説明を求めるものとする。

4 審査委員会の委員構成等については、別途定めるものとし、審査結果の通知まで非公開とする。

(最優秀提案者及び次点者の決定)

第9条 審査委員会は、審査基準に基づき、提案書の審査を行い、最も得点の高かった者を最優秀提案者に、それに次ぐ得点を獲得した者を次点者として決定する。

(審査委員会の結果通知)

第 10 条 センター長は、最優秀提案者及び次点者が決定したときは、ただちにその旨を参加者全員に通知するものとする。

附則

この要領は、本調達業務にのみ適用する。